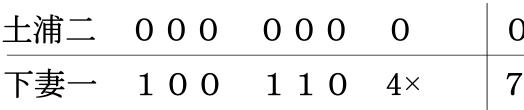


被3安打無失点で抑え勝利に貢献した加藤投手=塚越普撮影



ジアム水戸で行われた水戸第

同日、ノーブルホームスタ

高校と水城高校の試合は9

●三回戦 水城高校と対戦



7回裏、大谷が放ったタイムリーで久保谷(右) が生還しコールドが成立した=塚越普撮影

対2で水城が勝利し、17日下 いる実力校だ。試合会場と試 続でベスト8入りを果たして 高と対戦することが決まった。 水城高校は夏の予選で3年連 台時間は後日発表される。

(岩田純弥)

(7回コールド)

さらに土浦二がエラーを重ねた 猛攻で毎回チャンスをつくり、 下高は試合を通して10安打の 14日、下妻第一高校(下高)

にコールドで勝利した。 で行われ、7対0で下高が7回 合がJ:COMスタジアム土浦 と土浦第二高校(土浦二)の試

を得て7点差となりコールド リー二塁打を皮切りに、その 勝ちが成立した。 太選手(3年4組)のタイム 後下高は続けざまにタイムリー ヒットを放って、この回4点 そして迎えた7回、秋葉涼

2018年 (平成30年)

7月14日

発行所 茨城県立下妻第一高等学校

新聞部

編集人 岩田純弥

吉田俊則

発行人

におさえた。 守りで土浦二を3安打無失点 投手(2年2組)中心の堅い ていった。また、守備では4 で終わらせるなど加藤孝太郎 回を左フライと二ゴロで3球 ことで、堅実に得点を追加し